



学校長挨拶(始業式から)

みなさんにとってどのような夏休みだったでしょうか。遊びや旅行、部活動など様々なことを経験したのではないのでしょうか。一方、3年生は進路実現に向けて勉強に励む夏休みだったことでしょう。

本日から始まる2学期は、中学生にとって学校生活が大きく変化する時期です。生徒会活動や部活動などで学校を引っ張ってきた3年生から2年生へその役割が託されていきます。この繰り返しが約 30 年間続いてきた本校の歴史というバトンをつないでいくのです。

2学期始まりの日に私から各学年へメッセージを送ります。

1年生:中学生になり、約5カ月の月日が経ちましたが、自立に向かった道を歩んでいますか。自ら考え、適切な行動を選択し、粘り強く実行していく力を少しずつ身に付けてほしいと思います。人の基盤を作るのが中学時代です。

2年生:これからは、本校の中心となって学校行事や委員会活動、部活動などを動かしていくことになります。先輩から学んだこと、受け継いだことを自分たちなりに解釈して実行してください。思春期のど真ん中に差し掛かる頃でもあり、上手いかずに悩むこともあるかも知れませんが、そのような時は周囲を頼ってください。誰かに話を聞いてもらうことで、自分の考えを整理できることがあります。

3年生:進路選択に向けて、自分自身に矢印が向かうようになってほしいと思います。自分は何に興味があるのか、得意なことや不得意なことは何か、どのような将来を希望しているのかなどを自分に問いかけてほしいと思います。人生において、何回かここが勝負どころという時があります。乗り越えなければならない壁にぶつかることもあるでしょう。そのような時こそ、学年、学級の仲間たちとともに前へ進むことが道を切り拓く力になります。

最後に、1学期終業式でも話しましたが、外壁工事のため校舎周りに足場が組まれ、シートに覆われていることから、外の景色が見えにくかったり、光が差し込みづらかったりするかも知れませんが、しばらくの間、辛抱してもらうことになりますが、素敵になった校舎に通える日を一緒に待ちましょう。

代表生徒挨拶(始業式から)

一か月の夏休みが終わり、今日から二学期が始まりました。

一学期には様々な取組がありました。

まず、学級代表として、「生活向上週間」の考案に携わり、一週間の点検活動を行いました。しかし、周囲への呼びかけや周知が十分ではありませんでした。そこが反省点です。この反省を生かし二学期は基本的な学校生活をより意識しながら過ごしていきたいです。

また、宿泊学習では新しいクラスになって間もない中でも積極的にコミュニケーションをとり、協力して活動することができました。

二学期には体育大会や新しい形で行われる学校祭などの行事があります。学校祭のグループ活動では他のクラスの人ともコミュニケーションをとり、切磋琢磨して取り組みたいと思います。

そして明日には定期テストがあります。今年度からテストの回数が減ったことで、日頃の勉強の積み重ねが今まで以上に大切になってくると思います。

これからも、毎日の学習や生活を意識し、一日一日を大切にしながら自分の目標に向かって努力していきたいです。

(2 学年代表生徒)

